

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年5月29日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2024年5月27日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	カリフォルニア州立大学ロングビーチ校(日本語名) California State University Long Beach(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2023年8月～2024年5月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 8 月下旬～12 月中旬 2 学期: 1 月下旬～5 月中旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	37446
創立年	1949

留学費用

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	日本円	備考
授業料	13600	円	
宿舍費	9900	円	冬休み中に滞在するのに150ドルほどかかった
食費	4852	円	ミールプランの購入が強制
図書費	約400	円	履修する授業によって異なる
学用品費	250	円	サーフィンボードとウェットスーツ
携帯・インターネット費	約400	59800円	
現地交通費		円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費	約400	円	
医療費		10万円	ワクチン
保険費		30万円	形態: 現地の保険と明治大学の保険
渡航旅費		30万円	
ビザ申請費	200	円	
雑費		月10万円	
その他		円	
その他		円	
合計		円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 成田空港 目的地: ロサンゼルス国際空港 経由地: 復路 出発地: ロサンゼルス国際空港 目的地: 羽田空港 経由地:
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金: ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: JAL 料金: 5万(マイル使用) 復路 航空会社: JAL 料金: 17万 ∴合計: 22万
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: インターナショナルハウス) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2人)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
学校の公式ハウジングポータルサイト
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
コモンルームが大きく、交流しやすい。 古い。バスルームに虫が出る(部屋による)。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

学校内(寮内含め)はWiFiが安定的に繋がる。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本のクレジットカードを使用した。現金が必要な際は、日本のキャッシュカードを使って現地のATMから引き出した。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

オンラインでクレジットカードで支払った。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Contemporary Issues in Asian America		英語
科目設置学部・研究科	ASAM	
履修期間	Fall2023	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Dr. May Lin	
授業内容	アジアアメリカンの	
試験・課題等	リーディング課題。中間、期末にグループプロジェクト	
感想を自由記入	日本では学べない内容で面白かった。少人数でディスカッションが多かった。教授がとてもいい人。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Interpersonal Communication		英語
科目設置学部・研究科	COMM	
履修期間	Fall2023	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式、アクティビティ(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Michelle Aaron, Dr. Ebony A. Utley	
授業内容	様々なシチュエーションでのコミュニケーションの取り方について	
試験・課題等	プレゼン、ロールプレイ、テスト×3(オンライン)	
感想を自由記入	講義とアクティビティを合わせて履修する。講義は200人ほどいるが、アクティビティは15人くらい。テストもプレゼンもあまり大変でない。おすすめしない。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Principles of sociology		英語
科目設置学部・研究科	SOC	
履修期間	Fall2023	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	Michael Barnes	
授業内容	社会学の基礎	
試験・課題等	テスト、レポート	
感想を自由記入	授業の規模は大きく、先生も分かりやすいが、たまに英語が聞き取れない。課題は大変ではない。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Badminton		英語
科目設置学部・研究科	KIN	
履修期間	Fall2023	
単位数	1	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	アクティビティ (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に110分が1回	
担当教授	Cheri Swatek	
授業内容	バドミントン	
試験・課題等	なし	
感想を自由記入	とても楽しかった。友達がたくさんできた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Yoga		英語	
科目設置学部・研究科	KIN		
履修期間	Fall2023		
単位数	1		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	アクティビティ(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に110分が1回		
担当教授	Amanda Tropeano		
授業内容	ヨガ		
試験・課題等	テスト、グループ発表		
感想を自由記入	とても良かった。先生の英語も聞き取りやすい。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Surfing		英語	
科目設置学部・研究科	KIN		
履修期間	Fall2023		
単位数	1		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	アクティビティ (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に110分が1回		
担当教授	Philip Poppler		
授業内容	サーフィン		
試験・課題等			
感想を自由記入	楽しかったし、いい経験になった。7:00に海に行かないといけない。友人の車に乗せてもらっていた。また、ボードとスーツを購入する必要あり。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
The Global Environment		英語	
科目設置学部・研究科	GEOG		
履修期間	Spring 2024		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Taylor Parker, PhD		
授業内容	環境について		
試験・課題等	テスト三回、グループプレゼン		
感想を自由記入	先生が面白かったが、英語が聞き取りにくい。途中から半分くらいいかなかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Introduction Fashion Industry		英語	
科目設置学部・研究科	FMD		
履修期間	Spring2024		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Jacquelyn Morell		
授業内容	ファッション産業について		
試験・課題等	試験三回、グループプロジェクト三回、授業内アクティビティ数回		
感想を自由記入	教授が実際にファッション産業で働いていた経験があるため、リアルな話を聞けてとても面白かった。プロジェクトは多いがどれも楽しい内容だった。マーケティング要素が強い。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Principles of Marketing		英語
科目設置学部・研究科	COB	
履修期間	Spring2024	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	Dr. Sam Min	
授業内容	マーケティング	
試験・課題等	試験三回、授業内のグループアクティビティ数回	
感想を自由記入	教授が韓国人で英語が分かりやすい。テストは対面だが、勉強すれば点数が取れる。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Gender, Race, Sex, and Societies		英語
科目設置学部・研究科	WGSS	
履修期間	Spring2024	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	Dr. Mariam Youssef	
授業内容	ジェンダー学	
試験・課題等	テスト二回、レポート8回	
感想を自由記入	毎回のリーディングは少し大変だった。授業内容はとても面白く、生徒の発言も活発で面白かった。教授もいい人。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

留学が終了するころに少しずつ就活を意識するようになり、時々説明会をオンラインで見っていた。ただ、時差で夜中になることが多かった。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	TOEFL受験
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	ワクチン、寮、履修
	8月～9月	渡航
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

私は幼いころから留学をすることが夢でした。留学中、悩むことは多々ありましたが、最終的には留学してよかったと心から思っています。

まず初めに、何のために留学するのか決めておいた方がいいです。それは、具体的でも抽象的でも構いません。自分の頑張る糧になりますし、時には自信にもなります。

また、英語は話せるに越したことはありません。私がそうだったのですが、TOEFLやIELTSで目標点数が取れたからと言って、英語の勉強はストップさせない方がいいです。留学前は大きく不安もなく、何とかなるだろうという気持ちで渡航しました。しかし、留学開始直後から、想像以上に英語が聞こえず、話せず、理想と現実のギャップにショックを受けました。最終的にはいくら聞こえなくても何とかなりましたが、やはり、最初から英語が話せて損はしません。

留学したからこそ学べた学問や触れられた文化、新たな価値観によって、留学前と比べたら圧倒的に視野は広がりました。少しでも留学してみたいという思いがある人にはぜひ挑戦してほしいです。留学準備は色々大変だと思いますが、頑張ってください。応援しています！